

## 高等教育における質保証 —ノルウェーの方法

Tove Blytt Holmen

NOKUT  Nasjonalt organ for  
kvalitet i utdanningen

## ノルウェーの高等教育機関

- 42の国立機関(総合大学6校、単科大学5校、ユニバーシティ・カレッジ25校、美術学校2校、士官学校2校)。学生の70%は国立大学に通学。授業料の徴収は認められていない。
- 20の私立機関があり、国から助成金を受けている(単科大学1校、総合大学1校、未認定機関18校)。学生の30%は私立の高等教育機関に通学。授業料が徴収される。

## 高等教育の質の改革

- 高等教育機関のガバナンス体制の変革
- 自律性の強化
- 新たな資金の枠組
- ノルウェー教育質保証機関（NOKUT）
- 新しい学位体系
- 学生指導、評価、アセスメントに関する新たな形態
- 学生向けの新たな財政援助
- 国際化

13

## 高等教育機関のガバナンス体制

- 各国立高等教育機関の理事会は11名のメンバーで構成され、教員代表4名、専門および運営スタッフ代表1名、学生代表2名、教育研究省が指名した外部メンバー4名で構成される。
- 学生代表は少なくとも議席の20%、すなわち少なくとも2議席を占めるものとし、これはあらゆる執行組織に適用される。
- 私立の高等教育機関については、理事会は最低5名で構成され、学生と職員からの代表を含むものとする。理事会のメンバー数が10名以上の場合、学生および職員を代表するグループは、少なくとも2議席を有する。

14

## 高等教育機関の自律性

	総合大学	単科大学	認定ユニバーシティ・カレッジ	未認定機関
博士				
修士				
学士				

- あらゆる学習プログラム(学士、修士、博士)を設置する権限をもつ
- 権限が限定されている。認定と教育研究省の最終決定を受けなければ学習プログラムを提供できない

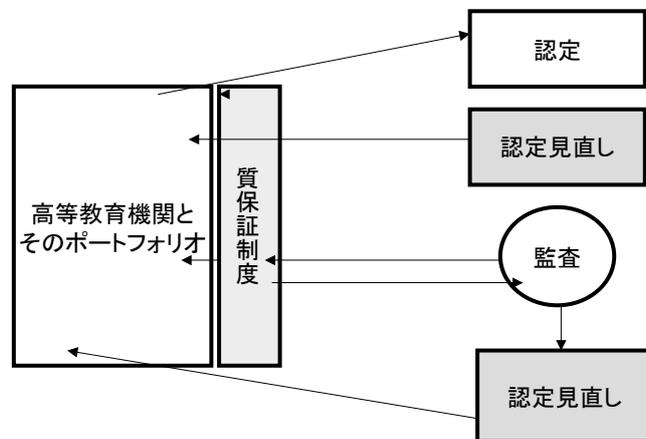
15

## NOKUT ー 負託事項

- 高等教育機関の質保証制度の評価(機関別監査)
- 高等教育機関の設置認定
- 新規プログラムの設置認定
- 認定の見直し
- 向上指向型の評価
- 短期、職業教育の承認(第三次教育といわれるが高等教育には含まれない)
- 外国での教育に対する認定

16

## 質保証に関するノルウェーのモデル



17

## 紆余曲折を経て得た成果

- NOKUTと教育研究省の役割分担：NOKUTは信頼性のある独立した教育評価を実施。教育研究省も当事者として政治的な役割を担う。
- 教育研究省は法律の権限を超えてNOKUTに指示したり、NOKUTの認定判定を覆すことはできない。
- 質保証制度の構築や基準設定の際、高等教育機関の意見が取り入れられた。
- NOKUTは、実施した評価結果をすべて公開し、公的に認知されるよう努める。

18

## 質に問題が生じた場合

- ある教育機関が認定の条件をもはや満たしていないとNOKUTが判断した場合、機関には必要な策を講じる猶予期間が与えられる。
- NOKUTの学習プログラムに対する認定取り消しの決定が教育機関と教育研究省に送達される。当該機関はその学習プログラムをすぐに廃止しなければならない。



## 不服申し立て

- 外部委員会による判定以外のNOKUTの決定については、教育研究省が任命した委員会に不服を申し立てることができる。



## プログラムの認定基準

「大学およびユニバーシティ・カレッジは、第一線の研究、学術、芸術活動と経験的知識に基づく高等教育を実施することにより、本法律の目的を促進するものとする」

- カリキュラム
- スタッフ
- 国際化
- インフラ
- 質保証



| 11

## 基準

- 細部まで規定されているが、質的判断については専門家に決定の余地が残されている。
- すべての基準がある一定の最低のレベルに達していなければならない。



| 12

## 質の改革

改革の主な理由は2つ

- 高等教育・研究の質の向上
- ボローニャ・プロセスとノルウェーとしての義務の履行

関係者(高等教育機関、NOKUT、教育研究省)の長年にわたる協力が正しい方向に向かっていることを示している

